

2024年3月27日

Vol.104

南事業会 ニュース



打越橋 詳細は裏表紙

Table of Contents

■ 会長挨拶	2
■ 横浜市長挨拶	2
■ 南区長挨拶	3
■ 新年賀詞交歓会	4
■ 会員インタビュー「この人を知る!!」 日栄建設株式会社 金子 亨氏	5
■ 広告大募集	6

発行人：山本 耕司
発行：南事業会広報委員会
委員長：菊地 純恵

事務局：〒232-0014
横浜市南区吉野町3-7
横浜信用金庫吉野町支店3階
TEL：045-252-4452
FAX：045-252-4457
E-mail：
minami-k@mbinifty.com
ホームページURL：
<https://minami-jigyokai.com>
事務局長 山下 逸重

会長挨拶



山本耕司 会長

皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭の挨拶を始めるにあたり、まずは、新年早々に起こった令和6年能登半島地震および羽田空港での航空機事故で犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様、事故にあわれた皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

昨年は、5月に新型コロナウイルスが5類に移行し、私たちの生活はコロナ禍前の状態に戻りつつありますが、いまだ物価高騰による市場経済の疲弊は深刻です。また、世界各地で起きた夏の猛暑や豪雨などの異常気象による甚大な自然災害など我々の暮らしに大きな影響を及ぼす事態も懸念されます。

そんな中でも、昨年新会長に就任してスローガンにもあげました会員増強プラン第一段として9月に事業会初となる港南区工業会、磯子事業会を招いての合同ゴルフコンペを開催致しました。これは各事業会だけではなく近隣地域全体で会員獲得に走るという趣旨で行いました。例えば私の知人が港南区に会社があり南事業会には入れない場合、交流があれば港南区工業会を紹介できたりその逆もあるわけでこのようにお互い紹介しあって会員増強につながっていったらと思います。

また昨年12月1日には南区制80周年記念式典が行われ各所でさまざまなイベントが開催されおおいに盛り上がりを見せました。私ども南事業会も南区の団体として色々と参加させていただきました。おかげ様で南事業会という存在を皆様にご存知いただく機会ができ、成果を得ることができました。これもひとえに、南事業会にお力添えいただいております皆様のおかげと感謝する次第でございます。私ども南事業会は今年も南区を支える団体として社会貢献するとともに、皆様のお役に立つ事業活動を行っていく決意でございます。

2月22日に上大岡の赤い風船でボウリング

大会がございます。これは会員様のみならず、従業員の方々、またそのご家族、皆様が参加できるので、是非会社の福利厚生にお使いいただけたらと思います。またボウリングでいい汗を流した後は懇親会も予定しております。ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。

そして3月23日24日には今回が第一回になります、みなみ桜まつりが蒔田公園で開催されます。南事業会としては模擬店を出店いたします。内容はポップコーン販売、うまい棒のつかみ取り、飲み物販売を予定しております。どこか昔懐かしい縁日の雰囲気を出せばなと思っています。この場をお借りして、皆様のお手伝い、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、会員各社の御隆盛、皆様のご活躍、ご健勝を心より願ひまして新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

※令和6年1月29日 賀詞交歓会での挨拶

横浜市長挨拶

令和6年の 年頭にあたって



山中竹春 市長

この度の能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に、心からお悔やみを申し上げますとともに、被災されたすべての方々に、お見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

全ては市民の皆様のために。市民の皆様の「声」を大切にすることを第一に、中学3年生までの小児医療費無償化や、中学校での全員給食開始に向けた取組の推進など、「子育てしたいまち」の実現に向け、施策を前進させてきました。

令和6年は、市民の皆様の心豊かな生活の実現、横浜の持続的な成長・発展に向けて、更に歩を進めてまいります。

日々時間に追われる子育て世代の皆様の「ゆとり」を創出し、「子育てしたいまち」を更に実感していただけるよう取り組むとともに、

子育て世代を呼び込み、横浜の持続的な活力向上につなげていきます。また、医療・福祉の充実や災害対策、インクルーシブなまちづくりを進め、社会経済情勢に対応した支援もしっかりと進めます。

国内外の人を惹きつけるまちづくりにも弾みをつけます。世界屈指の水際線の魅力を一層磨き上げ、道路や公園などの公共空間を一層活用し、横浜ならではの魅力を高める新たな仕掛けを打ち出していきます。

そして、行政手続きのオンライン化をはじめ、市民・事業者の皆様には大きなメリットを実感していただけるよう、DXの取組を一層推進していきます。

今や気候変動は差し迫った危機となり、私たちの生活や社会経済にも多大なる影響を及ぼしています。横浜のかけがえのない環境を将来世代に引き継いでいくために、市民の皆様一人ひとりの環境に配慮したライフスタイルや、企業価値を高める脱炭素経営への転換をしっかりと後押しし、市民・事業者の皆様と一体となって、「脱炭素化」を強力に推進していきます。

2027年には、環境をテーマとした「GREEN×EXPO 2027」を開催します。この「横浜グリーン博」の成功とその先の脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者の皆様の御理解と共感を深める取組を加速させます。

誰もが「住みたい、住み続けたい」と思えるまち。その実現のために、全力を尽くしてまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

南区長挨拶



高澤和義 区長

年頭の挨拶にあたり、まず、令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地の方々が一日も早く日常を取り戻し、復旧・復興が進むよう、横浜市一丸となって支援してまいりたいと思います。

さて、昨年は、南区が誕生して80周年の節目の年でした。1年を通じて様々な記念行事が実施されました。南区の誕生日である12月1日には南公会堂で記念式典を開催し、多くの区民の皆様と一緒に、区制80周年をお祝いすることができました。

今年、81周年を迎える南区では、地域の皆様と連携しながら、様々な取組を進めてまいります。まずは3月に開催する「第1回みなみ桜まつり2024（ニーマルニーヨン）」につきまして、今回こそ、晴天の空の下、盛大に実施していきたいと考えています。これまでも南事業会の皆様には特段の御協力をいただいておりますが、さらなる御支援をいただければと思います。

南区は、「減災」「健やか」「賑わい」「子ども」を施策の重点と位置付けております。南事業会をはじめ地域の皆様との協働のもと、「みなみの風はあったかい」のキャッチフレーズのように、つながりやあたたかさを感じられ、「子育て」がしやすく、ずっと住み続けたいと思える南区を目指してまいります。

また、横浜市では2027年（令和9年）にGREEN×EXPO 2027「国際園芸博覧会」が開催されます。開催まであと3年強、さらなる盛り上がりを目指していきますので、よろしくお願ひします。

結びになりますが、南事業会のますますの御発展と皆様方の御健勝、御活躍を心よりお祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。 ※令和6年1月29日 賀詞交歓会での挨拶

新年賀詞交歓会

南事業会 参加会員集合写真▶

ホテルプラムのスタッフの方に撮影して頂きました。横断幕が写真に納まっていないのですが、それもお愛敬。

山本会長、ご来賓の方々のご挨拶は元日に起きた令和6年能登半島地震で犠牲になられた方々へのお悔みの言葉から始まりました。会

長の挨拶のあと南区長 高澤様、横浜市経済局長 星崎様、横浜市市議員 渋谷様からご祝辞を頂き、港南区工業会会長 稲村様より乾杯のご発声を聞いて、恒例行事として、こうして賀詞交歓会で集まることがとても貴重な時間であることを痛感いたしました。今回くじ引き大会は無く、歓談のみの会でした。くじ引きが無くて残念だとの声もありましたが、各テーブルの周りでは名刺を交換する姿が多く見られたように感じます。また大森印刷所 大森様、三栄管理有限会社 瀧岡様、元商株式会社 木元様 が新しくご入会されました。

最後に南事業会メンバーで集合写真を撮ってお開きとなりました。



山本会長挨拶



新会員



乾杯 港南区工業会会長 稲村様



祝辞 南区長 高澤様



祝辞 経済局長 星崎様



祝辞 市議員 渋谷様



中締め 金子副会長

令和6年1月29日
ホテルプラム

会員インタビュー この人を知る!!

南事業会会員の皆さんをひとり一人掘り下げてご紹介します。インタビューを通して仕事・経営に対する思いやその人柄をお伝えしていきます。3回目の今回は副会長（統括）金子亨氏にお話を伺います。

日栄建設株式会社 代表取締役 金子 亨
本社 横浜市南区吉野町4-20
TEL 045-252-3326 FAX 045-252-3924
営業所 横浜市保土ヶ谷区上菅田町281-1
TEL 045-381-7020 FAX 045-381-7273
<http://www.nichiei-kensetsu.jp/>
E-MAIL : ne.3326@fancy.ocn.ne.jp
土木工事業



日栄建設株式会社
代表取締役 金子 亨



まず社名の由来から教えていただけますか。

弊社の先代が創業した際に、日々1日1日少しずつでも栄え続けられる会社ということが由来となっております。

なるほど。毎日を大切にしようという創業者の思いが詰まった名前ですね。では、お仕事の内容についても教えてください。

土木工事業です。土木の中でも道路の舗装工事の專業業者です。主に水道管やガス管の工事跡の、復旧工事を施工しております。最後の仕上げ工事です。駐車場の舗装工事や私道の助成工事も行っています。

写真に写っていますね。今のお仕事を選んだ理由をお聞かせくださいませんか。

実は20歳から1年間は新宿の某ホテルに就職しました。営業・企画の仕事をしたかったのですが、私の背が高かったこともありBarの勤務をさせられバーテンダーをしていましたが、閉店まで仕事をすると終電で帰れなかったことが多々あり、また太陽の下で仕事をしなくなり父親に頭を下げて父親の会社で現在の仕事を始めました。しかし厳しかった父親に7年間は他社に丁稚奉公に出されました。

丁稚奉公?! 経験者はあまりいないと思います。ぜひ苦勞したこと、今に活かしていることを教えてください。やはり苦勞したことと言えば人間関係です。他の従業員からは「どうせ何年かで戻りいずれ会社経営するんだろう」というような目で見られました。その経験があったので多少のことではへこたれなくなりましたし人間観察が出来るようになりました。

それで、頼りになる強くて優しい経営者になったのですね。そんな金子様の理念は何ですか？

『安全 安心 信頼』です。お客様からも従業員からも従業員の家族からも、安心して信頼される企業を目指しています。また、小さな会社ですが小さな会社だから出来る『機動力』を生かしお客様からの小さなご要望にもお応えできる体制を整えています。

では今年の目標は？

一つ目は、道路上での仕事ですから『無事故・無災害』が目標です。従業員が朝家庭から「行ってきます」と会社に出勤し、夕方「ただいま」と家に帰るまでが会社の責任でもあり、毎年の目標です。

二つ目は、人材の確保です。どの企業様も同じだとは思いますが、特に建設業には若い入職希望者がおりません。今年は若い従業員を入社させたいと思います。

展望も教えてください。

まずは現在仕事を頂いているお客様の仕事をこれからも安全に確実に施工していく事。また、2年前より愚息が入社し一緒に仕事をしているので、若い者達の意見や新しい発想をどんどん取り入れ、新たな顧客確保を行いたい。その為には、人材の確保と従業員のスキルアップ・資格取得の支援の充実を図っていきたいと思います。また南事業会や他団体もありますが、会活動に積極的に参加させて頂き地域住民の皆様との交流をし、地域の活性化にも寄与していける企業を目指します。

素晴らしいビジョンです。そして息子さんも働いていらっしゃるのですね。3代目ですね?期待していることはありますか

息子には期待はしていません(笑)ただ、固定観念に捕らわれることなく、自分の色を出してくれることを期待しています。新しいことを取り入れたりしてくれればと思っています。

とても働きやすい会社で、そして金子様は社員思い、地域思いであることが伝わってきました。どうもありがとうございました。



広告を大募集します!

御社をアピールするチャンスです。新しい仕事につながるかもしれません。
南事業会ニュースに広告を載せてみませんか？

A4判 (1ページ)
¥10,000/回

A6判 (1ページ1/4)
¥4,000/回

A5判 (1ページ1/2)
¥5,000/回

■詳細は事務局まで TEL.045-252-4452 E-mail:minami-k@mbi.nifty.com

編集後記

一年を通して表紙で紹介してきました南区にある橋ですが、今回は最終回です。打越橋をご紹介します。1923年9月1日に発生した関東大震災の後、かつて牛島山と呼ばれた丘に多くの避難民が住むようになりました。丘の上への交通を確保するため、切通しにして幹線道路と横浜市電を通しました。その際に丘の上の生活道路が切通しで分断されるために架けられた橋が打越橋です。南側が南区唐沢となります。竣工当初は淡いピンク色に塗装されていましたが、のちに鮮やかな朱色に塗りかえられました。切通しの開削で生じた土砂は、山下公園の造成に使われたそうです。近くには、打越の霊泉と呼ばれる湧水が出ています。

忙しい毎日ですが、たまには南区をのんびり散策するのもいいですね。
そんな時に、行ってみようかと思い出してもらえたら嬉しいです。